

炎上 (1958)

メディア 映画

ジャンル ドラマ 文芸

製作国 日本

色彩 B&W

時間 99分

初公開日 1958/08/19

【解説】

三島由紀夫作『金閣寺』の映画化。しかし“金閣寺”という名称を使うことが許されず、劇中では“驟閣寺”という名前に変更された。主演の市川雷蔵は、現代劇初出演となったこの作品で、ブルーリボン賞とキネマ旬報賞を受賞した。

溝口吾一は父の親友が住職をつとめる驟閣寺に住み込むことになった。驟閣寺はこの世で最も美しいものと教え込まれた吾一だったが、やがて観光客が多数訪れるようになり、信仰の場ではなく単なる観光地に成り下がってしまうのを目の当たりにする。古谷大学に通うようになった吾一は戸苺という学生と知り合うが、戸苺は驟閣寺の美を批判し、住職の私生活を暴露した。

【クレジット】

監督 市川崑

製作 永田雅一 [製作]

企画 藤井浩明

原作 三島由紀夫

「金閣寺」

脚本 和田夏十

長谷部慶治

撮影 宮川一夫

美術 西岡善信

編集 西田重雄

音楽 黛敏郎

Toshiro Mayuzumi

助監督 田中徳三

出演 市川雷蔵

溝口吾市

仲代達矢

Tatsuya Nakadai

戸刈

中村鴈治郎

田山道詮老師

浦路洋子

洋館の女

中村玉緒

五番町の女

新珠三千代

花の師匠

舟木洋一

鶴川

信欣三

副司

香川良介

桑井禅海

北林谷栄

伍市の母・あき

伊達三郎

護送する刑事A

寺島雄作

護送する刑事B

上田寛

背広の男

水原浩一

検事

五代千太郎

志摩靖彦

浜村純

藤川準

大崎四郎

旗孝思

井上武夫

浜田雅史

石原須磨男

浅井福三男

小林加奈枝

小柳圭子

宮田暁美

西坂一男

山本大樹

アレン・R・カワスジー

若い男

刑事部長

伍市の父・承道

捜査係長

典座

南波

西舞鶴の警官

士官候補生

東司

東司

宿の内儀

街の女

芸妓

徒弟

徒弟

米兵